

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(令和6年8月分【埋立中共通調査①】)

【大気質、水質（一般項目）】

国土交通省 近畿地方整備局

大阪港湾局

大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

I 事後調査の概要

1. 調査概要	I - 1
2. 工事の実施状況	I - 3
3. 調査結果の概要	I - 4

II 事後調査結果

1. 大気質	II - 1
2. 水質	II - 9

I 事後調査の概要

1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく令和6年8月（大気質、水質）の事後調査の概要は表-1に、調査地点の位置は図-1に示すとおりである。

表-1(1) 事後調査の概要（埋立地周辺における調査 大気質）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1点(南港中央公園局)	8月1日~31日	通年連続

表-1(2) 事後調査の概要（埋立地周辺における調査 水質（一般項目））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●生活環境項目 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P)	5点×2層 【1, 2, 3, 4, 5】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m	8月8日	1回/月
●その他の項目 透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質(SS) クロロフィルa			

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
ノニルフェノール 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸 及びその塩(LAS) 全亜鉛	5点 【1, 2, 3, 4, 5】 上層のみ調査	8月8日	1回/年

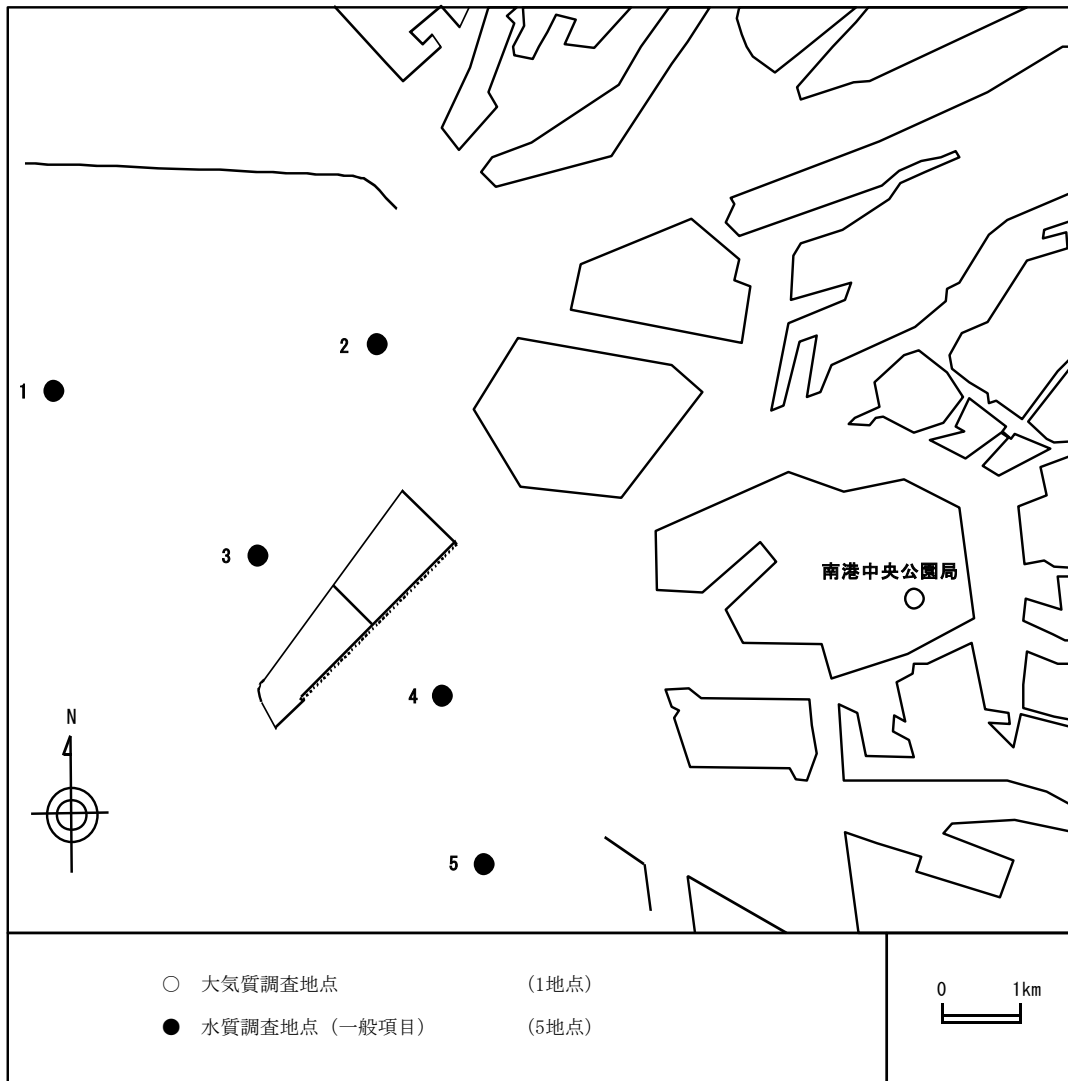
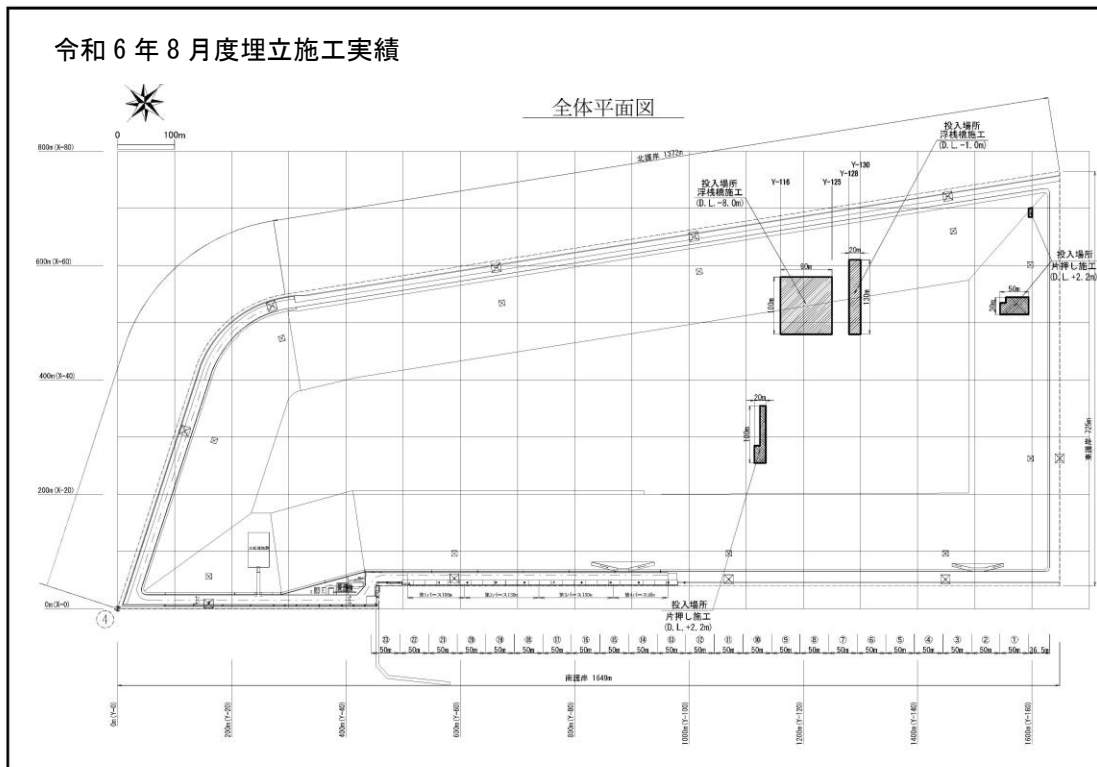


図-1 大気質・水質(一般項目)の調査地点

2. 工事の実施状況

令和6年8月の工事の実施状況は、図-2に示すとおりである。



埋立量(m ³)	進捗率(%)
7,776,891.6	55.6

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m³

図-2 工事の実施状況 (大阪沖処分場平面図)

3. 調査結果の概要

埋立地周辺における調査

(1) 大気質 [大気質様式第1号～8号]

1) 二酸化硫黄 (SO₂) 【環境基準値：日平均値 0.04ppm 以下、1時間値 0.1ppm 以下】

二酸化硫黄(SO₂)の月平均値は、0.003ppm であった。また、日平均値の最高値は 0.004ppm、1時間値の最高値は 0.007ppm であり、環境基準値を下回っていた。

2) 二酸化窒素 (NO₂) 【環境基準値：日平均値 0.04～0.06ppm のゾーン内またはそれ以下】

二酸化窒素(NO₂)の月平均値は、0.012ppm であった。また、日平均値の最高値は 0.020ppm であり、環境基準値を下回っていた。

3) 浮遊粒子状物質 (SPM) 【環境基準値：日平均値 0.10mg/m³以下、1時間値 0.20 mg/m³以下】

浮遊粒子状物質 (SPM) の月平均値は、0.014mg/m³ であった。また、日平均値の最高値は 0.036mg/m³、1時間値の最高値は 0.128mg/m³ であり、環境基準値を下回っていた。

注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

(2) 水質

①一般項目 [水質様式第1号]

1) 水素イオン濃度 (pH) 【環境基準値：7.8 以上 8.3 以下】

水素イオン濃度 (pH) は上層で 8.0～8.1、下層で 7.8～8.0 の範囲であり、上層及び下層ともに全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

2) 化学的酸素要求量 (COD) 【環境基準値：3mg/L 以下】

化学的酸素要求量 (COD) は上層で 2.2～5.3mg/L、下層で 1.5～2.3mg/L の範囲であり、上層では過半数の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を上回った調査結果は、上層の調査地点 1 (5.3 mg/L)、調査地点 2 (4.2 mg/L) 及び調査地点 4 (3.2 mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果（平成 12 年度）は上層で 1.6～4.9mg/L であり、調査地点 2 及び調査地点 4 はこの範囲内であるが、調査地点 1 は若干上回った。調査地点 1 は、調査前々日 (8/6) に大阪气象台で 33.0mm の降雨が観測されており、河川から海域に流入する有機汚濁物質の影響による水質の悪化が推察されることから、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

3) 溶存酸素量 (DO) 【環境基準値：5mg/L 以上】

溶存酸素量 (DO) は上層で 5.4~8.1mg/L、下層で 3.6~6.6mg/L の範囲であり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では一部の調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を下回った調査結果は、下層の調査地点 2 (3.6mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 12 年度) は下層で 0.6~11mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

4) 全窒素 (T-N) 【環境基準値：0.6mg/L 以下】

全窒素 (T-N) は上層で 0.24~0.73mg/L、下層で 0.14~0.33mg/L の範囲であり、上層では一部の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を上回った調査結果は、上層の調査地点 2 (0.64mg/L) 及び調査地点 4 (0.73mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 12 年度) は上層で 0.46~2.1mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

5) 全燐 (T-P) 【環境基準値：0.05mg/L 以下】

全燐 (T-P) は上層で 0.046~0.12mg/L、下層で 0.029~0.090mg/L の範囲であり、上層ではほとんどの調査地点において環境基準値を上回っており、下層では一部の調査地点において環境基準値を上回っていた。

環境基準値を上回った調査結果は、上層の調査地点 1 (0.11mg/L)、調査地点 2,4 (0.12mg/L)、及び調査地点 5 (0.075mg/L)、下層の調査地点 2 (0.090mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 12 年度) は上層で 0.021~0.15mg/L、下層で 0.020~0.25mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

6) 濁度

濁度は上層で 1~2 度(カリン)、下層でいずれも 1 度(カリン)であった。

7) 浮遊物質 (SS)

浮遊物質 (SS) は上層で 2~5mg/L、下層で報告下限値未満 (<1mg/L) ~2mg/L の範囲であった。

8) クロロフィル a

クロロフィル a は上層で 1.8~11µg/L、下層で 0.5~1.0µg/L の範囲であった。

【参考】ノニルフェノール、直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩 (LAS)、全亜鉛

ノニルフェノールはいずれも報告下限値未満 (<0.00006mg/L)、LAS はいずれも報告下限値未満 (<0.0006mg/L)、全亜鉛は 0.002~0.010mg/L の範囲であり、全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

《 参考 》

■環境基準値等（本報告関係分）

1. 環境基準

(1)大気質

項目	基準値
二酸化硫黄 (SO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。
二酸化窒素 (NO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。

(2)水質

①水質（海域）

類型	項目	基準値
B	水素イオン濃度（pH）	7.8以上 8.3以下
	化学的酸素要求量（COD）	3mg/L以下
	溶存酸素量（DO）	5mg/L以上
	n-ヘキサン抽出物質（油分等）	検出されないこと
III	全窒素（T-N）	0.6mg/L以下
	全磷（T-P）	0.05mg/L以下

注) 1. 水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及びn-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全窒素及び全磷の基準値は年間平均値である。

2. 化学的酸素要求量の環境基準の評価方法については、次のとおり定められている。

公共用水域における環境基準（BOD又はCOD）の評価方法について（昭和52年環水管52号）

(1) 環境基準の水域類型を指定する際の水質測定結果については、年間を通じた日間平均値の全データのうち、あてはめようとする類型の基準値を満たしているデータ数を占める割合をもって評価するが、その割合が75%以上ある場合、その基準に適合しているものと評価する。
なお、環境基準値と比較して水質の程度を判断する場合は、以下の方法により求めた「75%水質値」を用いるものとする。

75%水質値・・・年間の日平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ0.75×n番目（nは日間平均値のデータ数）のデータ値をもって75%水質値（0.75×n番目が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる）とする。

(2) 環境基準点における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について
環境基準点において、年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合には、(1)と同様に年間を通じた日間平均値の全データのうち75%以上のデータが基準値を満足している基準点を適合しているものと判断する。

(3) 複数の環境基準点を持つ水域における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について

これについては、当該環境基準類型あてはめ水域内のすべての環境基準地点において環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成しているものと判断する。

2. 事業実施前調査結果（平成12年度・水質（一般項目））

項目	区分	事業実施前調査 (平成12年度・調査地点1～5)	
		最小値 ～ 最大値 (m/n)	平均値 (m/n)
水素イオン濃度 (pH) [-]	上層	7.7 ～ 8.6 (13/60)	—
	下層	7.8 ～ 8.3 (0/60)	—
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	上層	1.6 ～ 4.9 (34/60)	3.2 ～ 3.9 (5/5)
	下層	1.2 ～ 3.6 (4/60)	2.0 ～ 2.2 (0/5)
溶存酸素量 (DO) [mg/L]	上層	5.2 ～ 14 (0/60)	8.6 ～ 9.8
	下層	0.6 ～ 11 (14/60)	6.2 ～ 6.9
全窒素 (T-N) [mg/L]	上層	0.46 ～ 2.1	0.91 ～ 1.1 (5/5)
	下層	0.29 ～ 0.82	0.44 ～ 0.49 (0/5)
全磷 (T-P) [mg/L]	上層	0.021 ～ 0.15	0.061 ～ 0.098 (5/5)
	下層	0.020 ～ 0.25	0.038 ～ 0.063 (1/5)

- 注) 1. 「最大～最小」の値は、調査地点1～5における全調査地点の最小値と最大値を示す。
 2. m：環境基準値を満たしていないデータ数、n：総データ数を示す。
 3. 「平均値」の値は、各調査地点における年平均値の最小～最大を示しているが、化学的酸素要求量の「平均値」は各調査地点における75%値の最小～最大を示す。

II 事後調查結果

大気質測定結果総括表 [令和6年8月分]

項 目		測 定 局
		南港中央公園
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	739
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	739
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	739
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0
備 考		

注: 大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)は、現時点では未確定値である。

二酸化硫黄測定結果〔令和6年8月分〕

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)
日	1 (木)	0.002	0.004
	2 (金)	0.003	0.004
	3 (土)	0.002	0.004
	4 (日)	0.003	0.004
	5 (月)	0.002	0.004
	6 (火)	0.003	0.003
	7 (水)	0.002	0.004
	8 (木)	0.002	0.004
	9 (金)	0.003	0.004
	10 (土)	0.002	0.003
別	11 (日)	0.002	0.003
	12 (月)	0.002	0.003
	13 (火)	0.003	0.003
	14 (水)	0.003	0.003
	15 (木)	0.002	0.003
	16 (金)	0.002	0.003
	17 (土)	0.002	0.004
	18 (日)	0.003	0.005
	19 (月)	0.003	0.004
	20 (火)	0.003	0.003
値	21 (水)	0.004	0.007
	22 (木)	0.003	0.005
	23 (金)	0.003	0.003
	24 (土)	0.003	0.004
	25 (日)	0.003	0.004
	26 (月)	0.003	0.004
	27 (火)	0.003	0.004
	28 (水)	0.003	0.003
	29 (木)	0.003	0.003
	30 (金)	0.003	0.003
	31 (土)	0.002	0.002
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		739	
月平均値 (ppm)		0.003	
日平均値の最高値 (ppm)		0.004	
1時間値の最高値 (ppm)		0.007	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

一酸化窒素測定結果 [令和6年8月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)
日	1 (木)	0.002	0.004
	2 (金)	0.002	0.010
	3 (土)	0.001	0.004
	4 (日)	0.001	0.003
	5 (月)	0.002	0.007
	6 (火)	0.002	0.008
	7 (水)	0.004	0.012
	8 (木)	0.003	0.008
	9 (金)	0.003	0.012
	10 (土)	0.001	0.004
別	11 (日)	0.001	0.003
	12 (月)	0.001	0.006
	13 (火)	0.002	0.007
	14 (水)	0.001	0.006
	15 (木)	0.001	0.004
	16 (金)	0.003	0.009
	17 (土)	0.001	0.003
	18 (日)	0.001	0.002
	19 (月)	0.005	0.012
	20 (火)	0.009	0.039
値	21 (水)	0.008	0.035
	22 (木)	0.007	0.032
	23 (金)	0.007	0.025
	24 (土)	0.005	0.021
	25 (日)	0.001	0.003
	26 (月)	0.002	0.008
	27 (火)	0.004	0.018
	28 (水)	0.007	0.017
	29 (木)	0.011	0.022
	30 (金)	0.005	0.016
	31 (土)	0.002	0.006
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		739	
月平均値 (ppm)		0.003	
日平均値の最高値 (ppm)		0.011	
1時間値の最高値 (ppm)		0.039	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

窒素酸化物（NO+NO₂）測定結果 [令和6年8月分]

測定局		南港中央公園			
項目		日平均値		1時間値の最高値 (ppm)	
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		
日	1 (木)	0.020	91.8	0.037	
	2 (金)	0.020	91.2	0.046	
	3 (土)	0.012	92.5	0.026	
	4 (日)	0.009	93.2	0.020	
	5 (月)	0.016	88.2	0.034	
	別	6 (火)	0.019	87.9	0.032
		7 (水)	0.020	80.4	0.035
		8 (木)	0.021	85.8	0.034
		9 (金)	0.019	83.9	0.037
		10 (土)	0.012	88.9	0.017
11 (日)		0.008	91.6	0.023	
12 (月)		0.009	85.6	0.021	
13 (火)		0.011	86.8	0.021	
14 (水)		0.013	90.1	0.027	
15 (木)		0.010	89.8	0.018	
値	16 (金)	0.013	76.0	0.026	
	17 (土)	0.009	87.6	0.027	
	18 (日)	0.010	93.9	0.019	
	19 (月)	0.023	78.5	0.036	
	20 (火)	0.024	63.3	0.055	
	21 (水)	0.028	71.9	0.050	
	22 (木)	0.022	69.4	0.058	
	23 (金)	0.016	58.7	0.039	
	24 (土)	0.014	68.0	0.035	
	25 (日)	0.010	91.1	0.019	
	26 (月)	0.014	84.3	0.027	
	27 (火)	0.015	70.9	0.035	
	28 (水)	0.020	66.4	0.031	
	29 (木)	0.023	52.3	0.037	
	30 (金)	0.015	66.6	0.033	
	31 (土)	0.011	85.3	0.022	
有効測定日数 (日)		31			
測定時間 (時間)		739			
月平均値 (ppm)		0.016			
日平均値の最高値 (ppm)		0.028			
1時間値の最高値 (ppm)		0.058			
月平均値 NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		78.9			

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO₂ / (NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。

$$\text{日(月)平均値NO}_2 / (\text{NO} + \text{NO}_2) =$$

$$(\text{NO及びNO}_2\text{が同時測定されている時間のNO}_2\text{濃度の日(月)間にわたる総和}) /$$

$$(\text{NO及びNO}_2\text{が同時測定されている時間のNO+NO}_2\text{濃度の日(月)間にわたる総和})$$

3. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

浮遊粒子状物質測定結果 [令和6年8月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値(mg/m ³)	1時間値の最高値(mg/m ³)
日	1 (木)	0.018	0.031
	2 (金)	0.019	0.052
	3 (土)	0.032	0.128
	4 (日)	0.027	0.050
	5 (月)	0.025	0.052
	6 (火)	0.024	0.042
	7 (水)	0.013	0.025
	8 (木)	0.009	0.038
	9 (金)	0.011	0.034
	10 (土)	0.012	0.043
別	11 (日)	0.010	0.020
	12 (月)	0.006	0.028
	13 (火)	0.014	0.049
	14 (水)	0.017	0.053
	15 (木)	0.036	0.110
	16 (金)	0.011	0.032
	17 (土)	0.008	0.042
	18 (日)	0.009	0.047
	19 (月)	0.005	0.035
	20 (火)	0.015	0.038
値	21 (水)	0.017	0.032
	22 (木)	0.012	0.029
	23 (金)	0.010	0.047
	24 (土)	0.008	0.025
	25 (日)	0.009	0.033
	26 (月)	0.007	0.032
	27 (火)	0.009	0.047
	28 (水)	0.010	0.042
	29 (木)	0.010	0.063
	30 (金)	0.010	0.034
	31 (土)	0.007	0.019
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		739	
月平均値 (mg/m ³)		0.014	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.036	
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.128	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

気象観測結果（風向・風速）[令和6年8月分]

測定局		南港中央公園			
項目		風速			最多 風向 16方位
		平均 風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位	
日	1 (木)	1.0	2.0	WSW, SW	WNW
	2 (金)	1.0	1.7	W	WNW
	3 (土)	1.2	2.5	WSW, W	W
	4 (日)	1.0	2.1	W	WNW
	5 (月)	1.1	1.9	W	WNW
	6 (火)	1.1	2.3	WSW	WNW
	7 (水)	1.2	2.6	W	NNE
	8 (木)	1.0	1.6	NNE	NNE
	9 (金)	1.2	2.6	N	N
	10 (土)	1.2	2.3	N	NNE
別	11 (日)	1.2	2.8	N	N
	12 (月)	1.0	2.3	NNE	NNE
	13 (火)	1.1	2.1	W	WNW
	14 (水)	1.0	2.0	W	WNW
	15 (木)	0.9	1.9	N	N
	16 (金)	1.2	2.0	N	N
	17 (土)	1.3	2.5	WSW	NNE
	18 (日)	0.9	2.0	W	WNW
	19 (月)	0.7	1.3	W	WNW
	20 (火)	0.9	2.6	WSW	WNW
値	21 (水)	0.9	2.3	W	W
	22 (木)	0.9	2.2	W	WNW
	23 (金)	1.3	2.8	W	WSW
	24 (土)	1.0	2.5	WSW	WSW
	25 (日)	1.0	2.2	WSW	WNW
	26 (月)	1.0	2.4	ESE	E
	27 (火)	1.2	2.9	W	WNW
	28 (水)	1.4	3.1	E	NE
	29 (木)	1.4	2.4	E	NE
	30 (金)	1.3	3.3	SE	ESE
	31 (土)	1.1	3.2	NNE	NNE
測定時間 (時間)		744			
月平均風速 (m/s)		1.1			
月最大風速 (m/s)		3.3			
月最多風向 (16方位)		WNW			

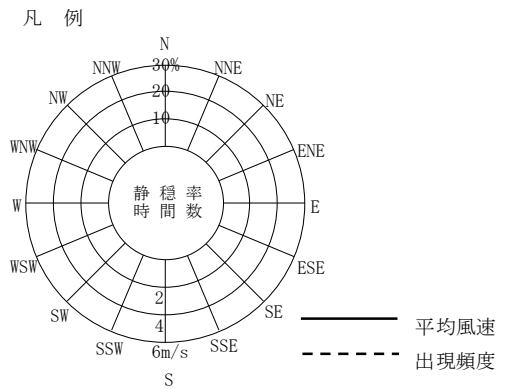
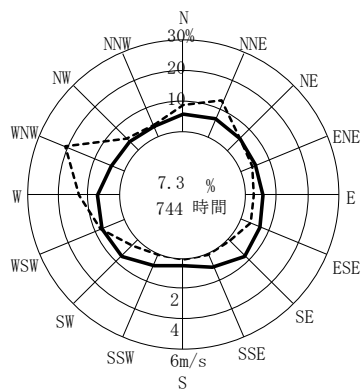
注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第8号（埋立地関連）

風向別出現頻度及び風向別平均風速 [令和6年8月分]

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	92	41	29	19	25	7	3	3	3	20	63	97	152	40	31	65	54	744
頻度 (%)	12.4	5.5	3.9	2.6	3.4	0.9	0.4	0.4	0.4	2.7	8.5	13.0	20.4	5.4	4.2	8.7	7.3	-
平均風速 (m/s)	1.3	1.1	1.0	1.1	1.3	1.5	0.9	0.5	0.8	1.5	1.5	1.4	0.9	0.8	0.7	1.2	0.2	-

測定局：南港中央公園局 風向風速計高さ：14.2m



注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

風配図 [令和6年8月分]

水質様式第1号

水質調査結果（一般項目）〔令和6年8月分〕

調査日：令和6年8月8日

項目	調査点	1	2	3	4	5	最小値 ~ 最大値		平均値
	時刻		8:12	7:51	8:16	8:57	9:16	-	
透明度 [m]		2.8	1.5	5.0	1.5	3.8	1.5	~ 5.0	2.9
水温 [°C]		26.3	25.9	25.1	25.3	24.5	24.5	~ 26.3	25.4
		23.0	23.1	23.1	23.0	23.0	23.0	~ 23.1	23.0
塩分 [-]		24.5	27.3	30.6	26.9	30.7	24.5	~ 30.7	28.0
		32.4	32.0	32.5	32.5	32.6	32.0	~ 32.6	32.4
濁度 [度(カリン)]		2	1	1	2	1	1	~ 2	1
		1	1	1	1	1	1	~ 1	1
浮遊物質 (SS) [mg/L]		4	5	2	4	2	2	~ 5	3
		2	1	<1	2	1	<1	~ 2	1
水素イオン濃度 (pH) [-]		8.1	8.1	8.1	8.0	8.0	8.0	~ 8.1	-
		8.0	7.8	8.0	8.0	8.0	7.8	~ 8.0	-
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]		5.3	4.2	2.2	3.2	2.5	2.2	~ 5.3	3.5
		1.9	2.3	1.5	1.7	1.8	1.5	~ 2.3	1.8
溶存酸素量 (DO)	濃度 [mg/L]	7.7	5.5	8.1	6.7	5.4	5.4	~ 8.1	6.7
	飽和度 [%]	110	79	117	95	77	77	~ 117	96
全窒素 (T-N) [mg/L]		0.58	0.64	0.24	0.73	0.37	0.24	~ 0.73	0.51
		0.14	0.33	0.15	0.15	0.14	0.14	~ 0.33	0.18
全磷 (T-P) [mg/L]		0.11	0.12	0.046	0.12	0.075	0.046	~ 0.12	0.094
		0.030	0.090	0.034	0.037	0.029	0.029	~ 0.090	0.044
クロロフィル a (chl. a) [μg/L]		11	9.6	1.8	8.0	2.7	1.8	~ 11	6.6
		1.0	0.9	0.5	0.8	0.6	0.5	~ 1.0	0.8

注) 上段：上層（海面下1m）
下段：下層（海底面上2m）

特記事項

【参考】（自主検査）

水質調査結果（自主検査）[令和6年8月分]

調査日：令和6年8月8日

項目	調査点	1	2	3	4	5
	ノニルフェノール [mg/L]		<0.00006	<0.00006	<0.00006	<0.00006
		報告下限値 0.00006				
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩 (LAS) [mg/L]		<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.0006
		報告下限値 0.0006				
亜鉛 [mg/L]		0.010	0.008	0.002	0.005	0.003
		報告下限値 0.001				

項目	環境基準値
ノニルフェノール [mg/L]	0.001
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩 (LAS) [mg/L]	0.01
亜鉛 [mg/L]	0.02